

ふじのくに茶の都ミュージアム 対談

茶の湯と俳諧

松尾芭蕉が小夜の中山を過ぎた時、茶の煙を詠んだ句がありますように、
茶と俳句は親しい関係にあります。

今回は静岡が誇る俳人の恩田侑布子さんをお招きして、
静岡の自然や文物を俳句によむとどんな句ができるのか、お話をおききします。

当日は、ただお話を聞くだけでなく、
前もって皆さんに俳句を作っていただき、その中から
恩田さんに選句していただいた俳句について感想をうかがう予定です。
ふるってご参加ください。

※俳句の応募方法は裏面をご覧ください

令和7年 **11月9日(日)**

ふじのくに茶の都ミュージアム 1階多目的ホール

【時 間】13:30~15:00 予定(受付開始13時)

【参加費】当日の観覧券(一般 300円)が必要です

【定 員】80名(事前予約制)

俳人・文芸評論家

恩田 侑布子

静岡市生まれ。樸(あらき)俳句会代表、静岡新聞俳壇選者。
文芸評論「余白の祭」でドゥマゴ文学賞受賞、句集「夢洗ひ」で
芸術選奨文部科学大臣賞など受賞、「イワンの馬鹿の恋」など句集多数。

ふじのくに茶の都ミュージアム館長

熊倉 功夫

和食文化国民会議名誉会長であり、日本の茶文化、特に茶の
湯の歴史研究の第一人者。本館の建設、展示計画にたずさわり、
平成29年4月館長就任。

〈申込方法〉ふじのくに電子申請サービス又はFAXにてお申し込みください。

対談観覧申込書

〔ふじのくに電子申請サービス〕

右の二次元コードから
お申し込みください。



〔FAX〕 **0547-46-5007**

※日程・内容等は、諸事情により予告なく変更になる場合があります。 ※当館からの返信をもって予約完了となります。
※1週間経っても申込受付の返信がない場合は、お手数ですがお電話でご連絡ください。 ※お預かりした個人情報は、本事業以外に使用しません
※対談観覧のみ、俳句応募のみ、対談観覧と俳句応募の両方とも、いずれも申し込めます。

お名前		連名(参加者全員のお名前をご記入ください)
代表	フリガナ	
携帯電話番号 (必須)		
FAX 番号 (必須)		



ふじのくに
茶の都
ミュージアム
Tea Museum, Shizuoka

〒428-0034 静岡県島田市金谷富士見町3053-2
TEL/ 0547-46-5588 FAX/ 0547-46-5007

- 開館時間** 9:00~17:00 (入館は16:30まで)
茶室は9:30~16:00 (入室は15:30まで)
- アクセス**
- ・JR金谷駅より、バス・タクシーで約5分、徒歩約25分
 - ・新東名高速道路: 島田金谷ICより約13分
 - ・東名高速道路: 相良牧之原ICより約10分
 - ・国道1号線: 大代ICより約10分
- 観覧料** 一般300円 学生・70歳以上・障害者手帳等をお持ちの方は証明書のご提示で無料

<https://tea-museum.jp>

裏面もご覧ください

